

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	市民文化会館改修事業			事業番号	35-106
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	市民生活部	石田 康弘	市民協働課市民文化会館担当	倉橋 一夫	

計 画 (Plan)					
総合計画体系	都市力	まちづくり目標	4	住み続けたい快適で魅力あるまち	
		基本政策	9	快適で暮らしやすいまちづくり	
		施策展開の方向	16	便利で機能的なまちをつくる	
		施策	35	公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進	
予算事業名	市民文化会館改修事業費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)→		法令上の位置づけ	実施する規定はない	
事業開始年度	開始年度	令和3年度	～	終了年度	令和10年度
関連法令等					
国・県の計画等				計画期間	
関連個別計画				計画期間	
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	築後40年を経過した市民文化会館において、法令に適合していない大・小ホールの特定期間や機能維持のための大規模改修が必要となっている。				
目的 (何をどうしたいのか)	大・小ホールの特定期間を改修し、天井崩落の危険性を事前回避する。併せて、電気設備や消防設備等の経年劣化した部分について必要な改修を加え、今後20年間の使用を可能にする。				
主な対象 (誰・何を対象に)	市民文化会館大・小ホールの特定期間、受変電設備、トイレ、消防設備等の改修				
事業内容 (手段、手法など)	・施設設備の老朽化が著しい市民文化会館の現況を把握するための調査を実施し、改修事業を進めます。				
事業行程	項目	年度		令和3年度	令和4年度
		市民文化会館の改修に伴う現況調査及び基本計画	現況調査委託	基本計画策定に向けた調整	
目 標	【指標名】	【現状値】	年度		
			令和3年度	令和4年度	
	市民文化会館改修に向けた取組状況	問題点・課題の整理(令和2年度)	現況把握	改修方針決定	



事業実施 (Do)

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)	現況調査の結果を踏まえ、改修基本設計に連なるサウンディング調査(委託)実施のための条件整理を行います。		
実施方法 〔選択・記入〕	<input checked="" type="checkbox"/> すべて直接実施 <input type="checkbox"/> 左記以外		
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容
実施結果	項目	年度	
		令和3年度	令和4年度
	市民文化会館の改修に伴う現況調査及び基本計画	現況調査委託	民間活力導入可能性調査業務(サウンディング調査を含む)の実施に向けた調整
実施した取組の内容	令和3年度に実施した現況調査の結果を踏まえ、民間活力導入可能性調査業務(サウンディング調査を含む)の実施に向けた調整を進め、改修に向けた取組を第6次総合計画実施計画及び公共施設再配置プランへ位置づけました。		
目標の達成状況	【指標名】	【現状値】	年度
			令和3年度
	市民文化会館改修に向けた取組状況	問題点・課題の整理(令和2年度)	令和4年度
		現況調査業務	民間活力導入可能性調査業務の実施の条件整理

	年度		令和3年度 実績				令和4年度 実績				
内訳	事業費合計(a)		9,053		千円		0		千円		
	内訳	国県支出金 ①		0		千円		0		千円	
		地方債 ②		0		千円		0		千円	
		その他特財 ③		0		千円		0		千円	
		一般財源(a)-①-②-③		9,053		千円		0		千円	
国県支出金の内容											
コスト	その他特財の内容	受益者負担	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		前回の改定時期						
		その他									
人件費	正規職員		2.5	人	20,450	千円	0.3	人	2,571	千円	
	その他の職員		0	人	0	千円	0	人	0	千円	
	人件費合計(b)		2.5	人	20,450	千円	0.3	人	2,571	千円	
トータルコスト(a)+(b)				29,503	千円			2,571	千円		
単位当たりコスト	対象数	定義	市民文化会館				単位	市民文化会館			
		対象数	1				施設	1			
	総事業費/対象数	29,503,000				円	2,571,000				円

評 価 (Check)				
進捗状況 [選択・記入]	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり (A) <input type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	A	左判断理由	民間活力導入可能性調査業務(サウンディング調査を含む)の実施に向けた調整を進め、改修に向けた取組を第6次総合計画実施計画及び公共施設再配置プランへ位置づけました。
実施水準 [選択・記入]	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input checked="" type="radio"/> 一律に比較できない事業	—	他都市の事業内容等	・厚木市文化会館は、令和5～6年度にPFIによる改修工事を実施します。 ・秦野市文化会館は、指定管理者が運営しており、特定天井等の改修は5年以内に実施する予定です。 ・平塚市文化芸術ホールは、見附台公園跡地全体のエリア再編による手法であり、一律の比較はできません。
有効性 [選択・記入]	<input type="radio"/> 高い (A) <input checked="" type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	B	左判断理由	第6次総合計画実施計画及び公共施設再配置プランの策定に合わせて、改修に向けた取組を調整することができたため、有効性は高いと考えます。
効率性 [選択・記入]	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である(C)	A	左判断理由	令和3年度の現況調査を踏まえ、正確な劣化状況等の把握により、民間活力導入可能性調査業務の実施の条件整理ができたため、効率的に実施することができました。


 取組内容の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)	
所管部長による総評	民間活力導入可能性調査業務(サウンディング調査を含む)を実施し、今後20年間の使用を可能にするための市民文化会館の機能・施設改修・管理運営手法のあり方検討を進めます。